

	<p>野友三郎編 三一書房 P49～52)</p>	<p>野友三郎編 三一書房 P49～52)</p>	<p>野友三郎編 三一書房 P49～52)</p>	<p>野友三郎編 三一書房 P49～52)</p>	<p>野友三郎編 三一書房 P49～52)</p>	<p>野友三郎編 三一書房 P49～52)</p>
<p>国民権と議院制民主主義 (3時間)</p>	<p>○ 日本国憲法における天皇の地位について、国民権との関係から理解を深める。 ○ 国民権と国民権を支える国民の政治への参加の意義を考えさせる。</p>	<p>1 国民権と天皇の地位 (1) 日本国憲法における天皇の地位 (2) 国民権の意義 (3) 国民による主権の行使</p>	<p>○ 「日本国憲法」前文、第1条 ○ 「大日本帝国憲法」第1条、第3条、第4条、第5条、第8条、第11条、第57条 ○ 「主権在民主義」 ・ 「天皇の地位」(文部省『あたらしい憲法のはなし』P10～15)</p>	<p>○ 大日本帝国憲法下の国民の参政権や天皇の地位などと比較しながら国民権について考えさせる。 ○ 憲法条文の解釈論に陥らないように配慮する。 ○ 主権者として、将来、国政に参加する方途を考えさせる。</p>	<p>(公民) 内容 (1) 民主主義と現代の社会生活 ア 人間尊重と日本国憲法 ○ 国民権が日本国憲法の基本原則であることを理解させる。天皇の地位については、国民権と関連させて理解させる。 (公民) 内容 (3) 日本の政治と国際社会 イ 議院制民主主義 ○ 国会を中心とする民主政治の仕組みやはたらしめに議院制民主主義の意義について理解させる。 ○ 権力分立により、政治権力が特定のものに集中し、濫用されることを防止し、これによって国民の自由や権利が守られるものであることに気付かせる。</p>	<p>(政経) 内容 (1) 日本国憲法と民主政治 「日本国憲法の基本的性格」 ○ 国民権などの学習を通して民主政治の諸原理を理解させる。 ○ 国民権を、日本国憲法に明示されている天皇の地位と関連させて考えさせる。 「政治機構と政治の運営」 ○ 国会・内閣・裁判所の機構や機能及び運営について理解を深めさせる。 ○ 三権相互の抑制・均衡の関係などに着目させ、日本国憲法下における権力分立の在り方を考えさせる。</p>